



北海道総合商事株式会社
HOKKAIDO CORPORATION

養蜂・ウニにおけるロシア投資に関する調査 最終報告書

2019年3月

北海道総合商事株式会社
HOKKAIDO CORPORATION

〒060-0063
札幌市中央区南3条西6丁目3-2 南3条グランドビル5F

目次

養蜂

- 背景と目的
- ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

ウニ

- 背景と目的
- ロシア産ウニの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産ウニへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

目次

養蜂

- 背景と目的
- ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

ウニ

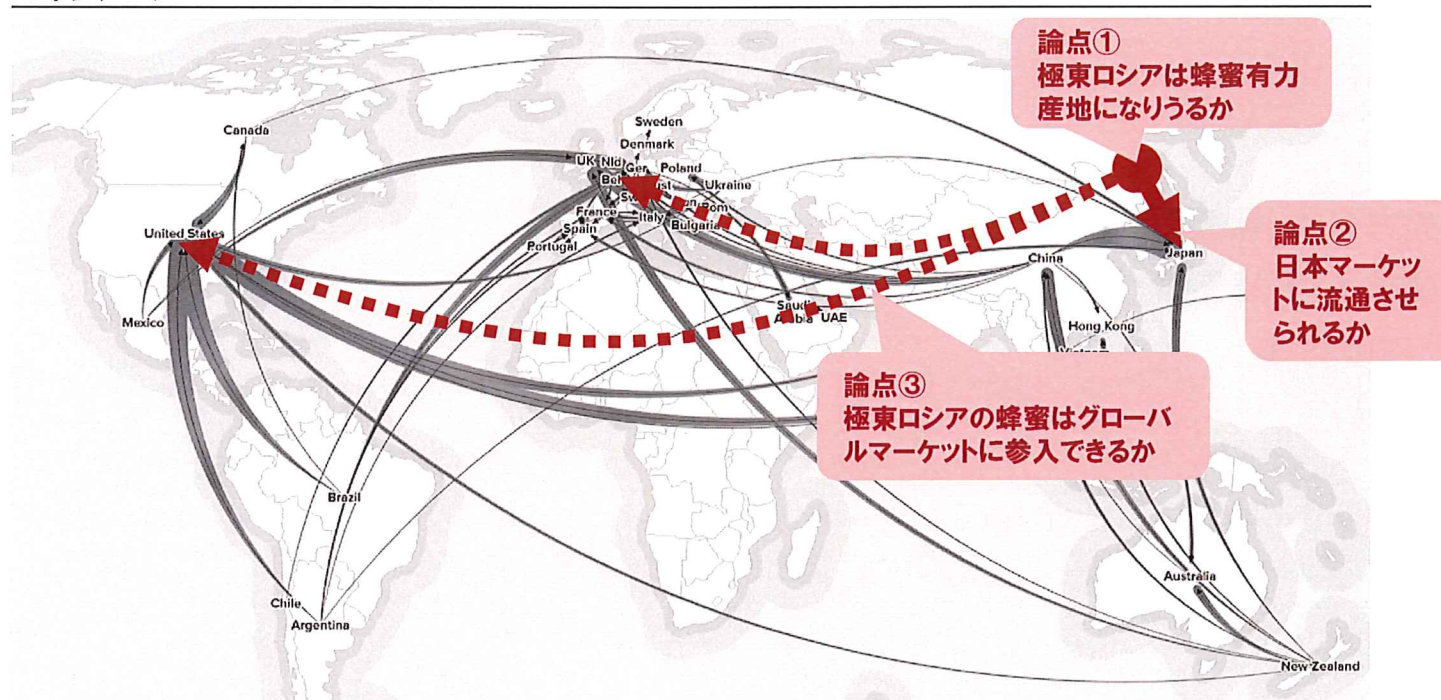
- 背景と目的
- ロシア産ウニの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産ウニへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

背景と目的

極東ロシアの蜂蜜産業のグローバル化を日露連携で作り上げることを目的に活動を実施 最終ゴールは、現地の蜂蜜生産に日本資本を投下し、第三国輸出で収益化すること

- ロシアでは蜂蜜が生産されているものの、グローバルでの流通は、ほとんどない。一方、日本は蜂蜜の大手輸入国の一つ。
- 蜂蜜PJTでは以下を目的に、極東ロシアの蜂蜜産業のグローバル化を通じた日本企業の売上・利益拡大を目指す。
 - ロシアの蜂蜜産地であるアムール州や沿海州の蜂蜜を日本市場へ輸出することでグローバル市場への参入を果たす。
(日本側にとっては、輸入先国の増加による調達安定化を達成)
 - 極東ロシアの蜂蜜生産に日本資本を入れることで、将来的な第三国輸出の収益の一部を取り込む。
- 上記目的の達成にあたっての大論点は、以下の①～③であり、本年度は特に①②についての検証及び体制構築を進める。

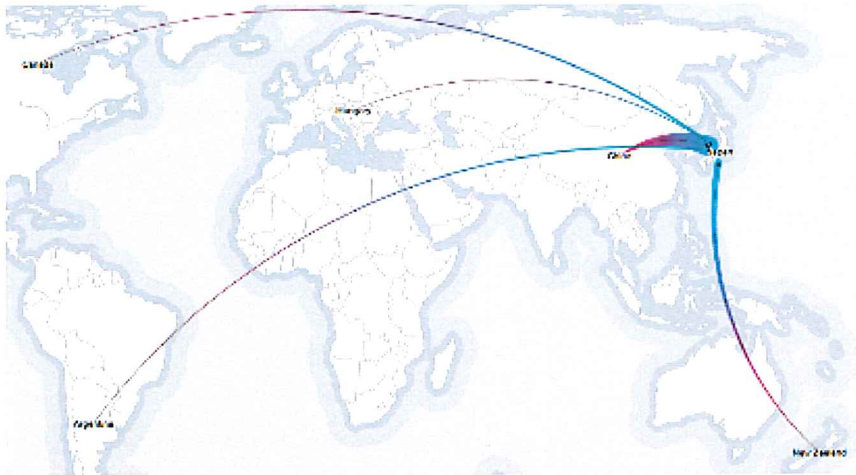
蜂蜜のグローバルトレード



背景と目的

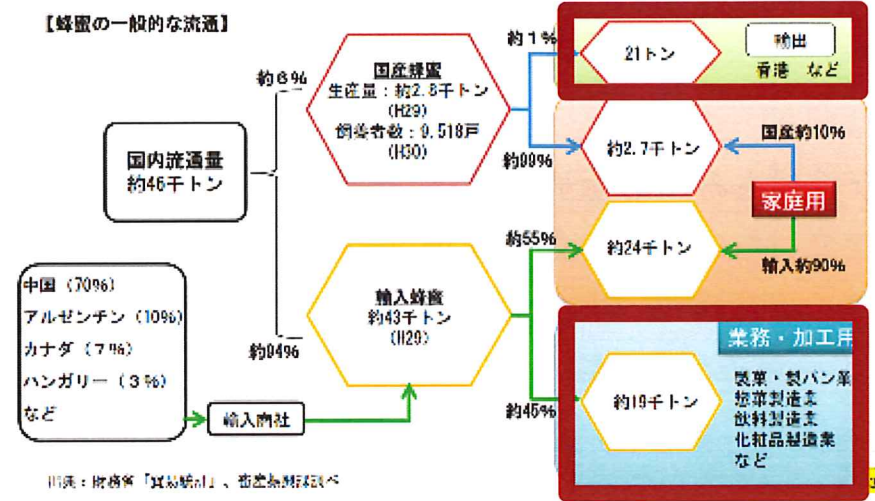
ロシア蜂蜜輸入し、加工品を第三国に輸出するか、ロシアからの第三国輸出に関与する

日本の蜂蜜輸入



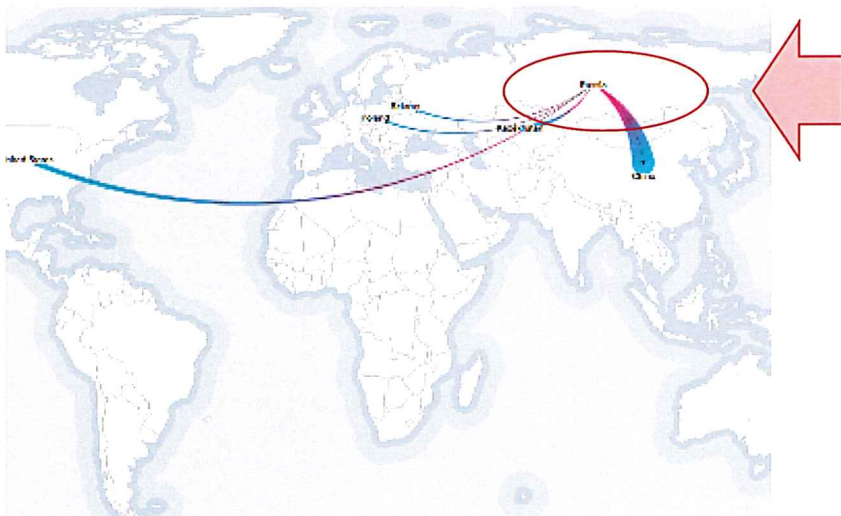
出所) UNcomtrade

日本の蜂蜜流通



第三国輸出

ロシアからの蜂蜜輸出



日本資本を投下し、
ロシアの蜂蜜産業を
グローバル化させ、
ロシアからの第三国輸出
を推進

目次

養蜂

- 背景と目的
- ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

ウニ

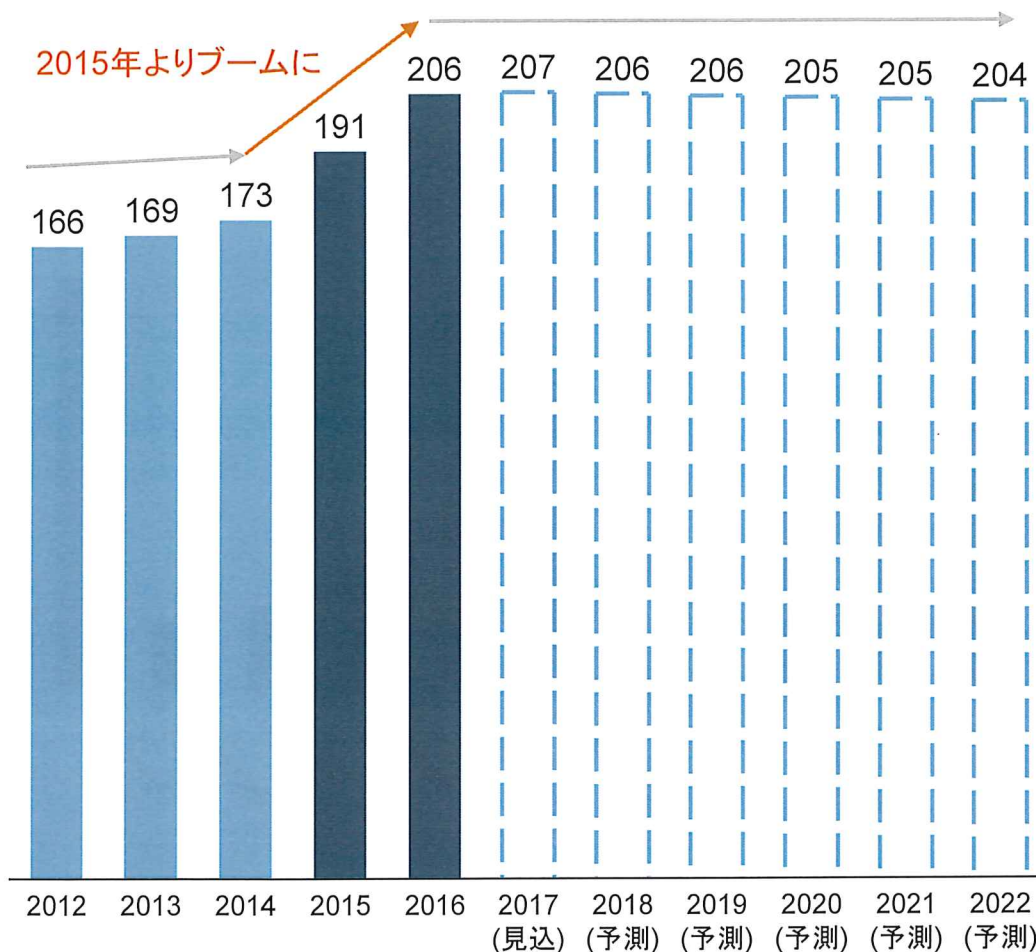
- 背景と目的
- ロシア産ウニの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産ウニへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

2015年のブームをきっかけに、健康意識の高い層を中心に蜂蜜需要が増加 ブームは去ることなく、今後も引き続き一定規模の需要があると予測されている。

蜂蜜(市販用)の国内市場規模推移

(億円)



近年の国内での蜂蜜需要の高まり

昨年に続いてはちみつの需要拡大が大きな話題になっている。自宅におくテーブルハネーの消費が増えているが、スーパーフードブームによる若い女性の食生活の嗜好変化なども深く関係している。健康イメージに劣る砂糖の消費量が1960年代比で4割減少したのに対し、健康イメージに勝るはちみつは年に3割以上需要が拡大している。

2017年2月6日 健康産業新聞

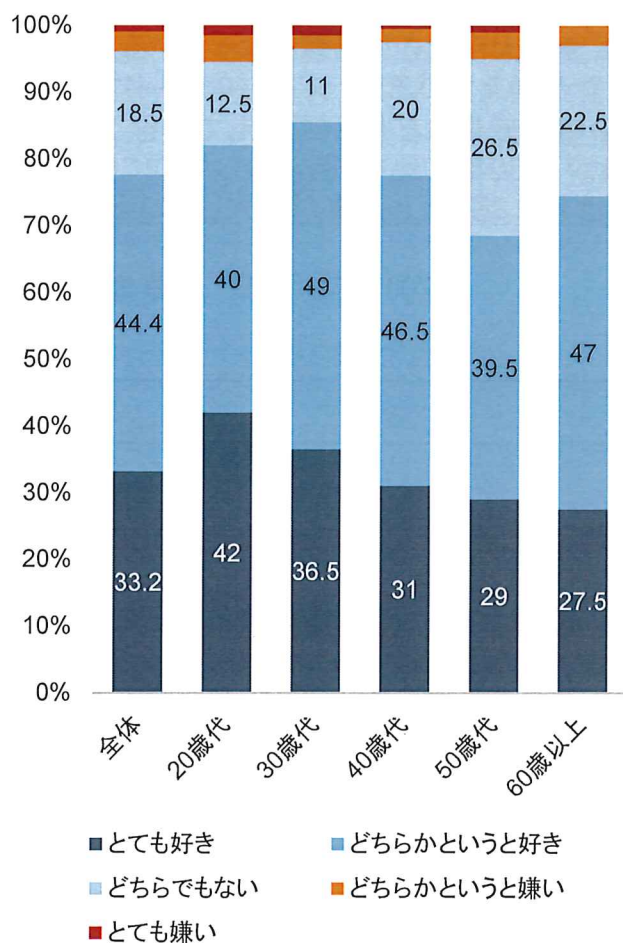
岡山県鏡野町の山田養蜂場は全国の20代以上の女性1000人を対象に「はちみつの使用実態1000人調査」を初めて実施した。調査結果からは20~30代の若年層がはちみつを好む傾向にあることがわかった。(中略)同社は「女性雑誌などではちみつが取り上げられ、ブームになりつつある。はちみつの魅力をさらにPRして消費拡大を図りたい」と話していた。

2017年3月8日 産経ニュース

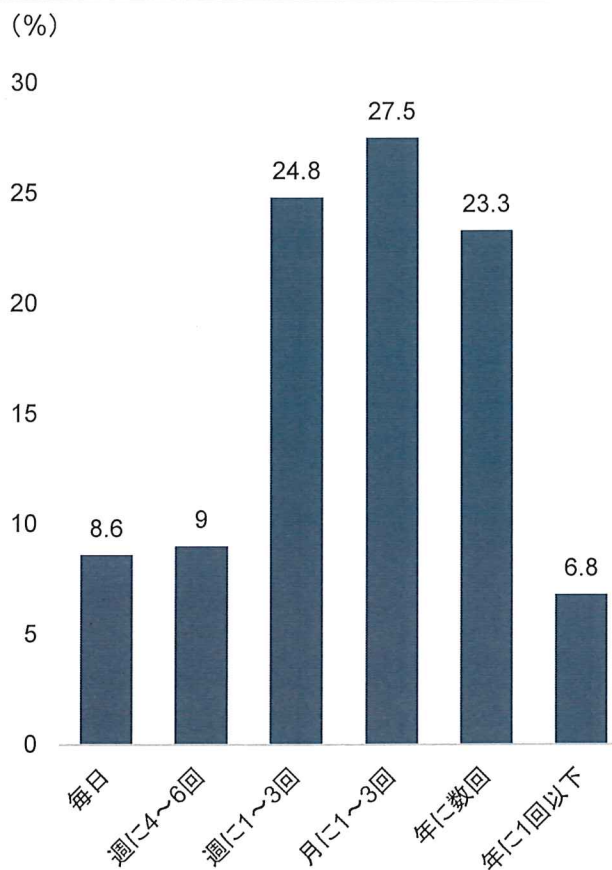
ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

参考)なお、日本人の蜂蜜消費の特徴として、①若年層の嗜好が強い、②使用頻度にバラツキがある、③レンゲ蜂蜜が主流だが種類への関心が薄いことが挙げられる。

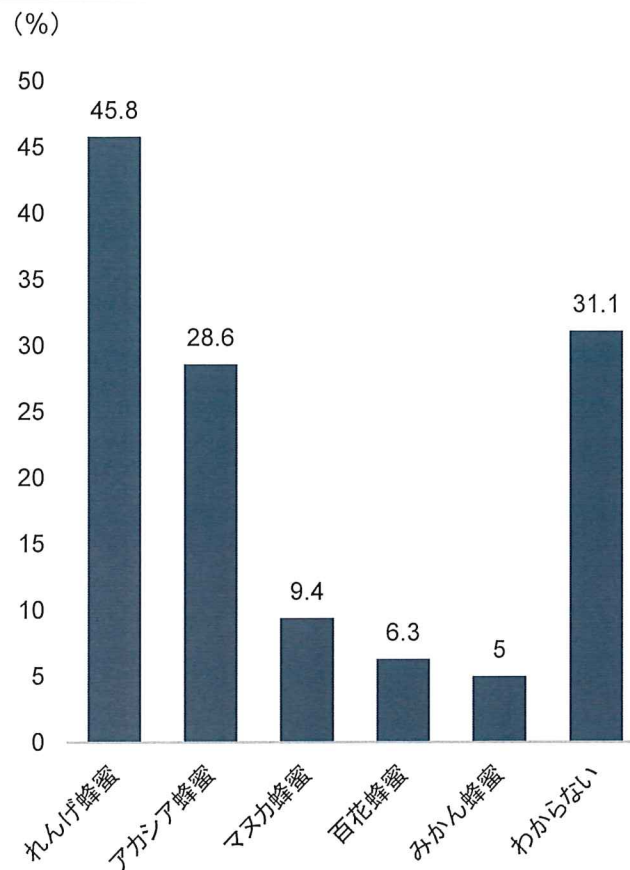
年代別の蜂蜜の嗜好傾向(2017年)



蜂蜜の使用頻度(2017年)



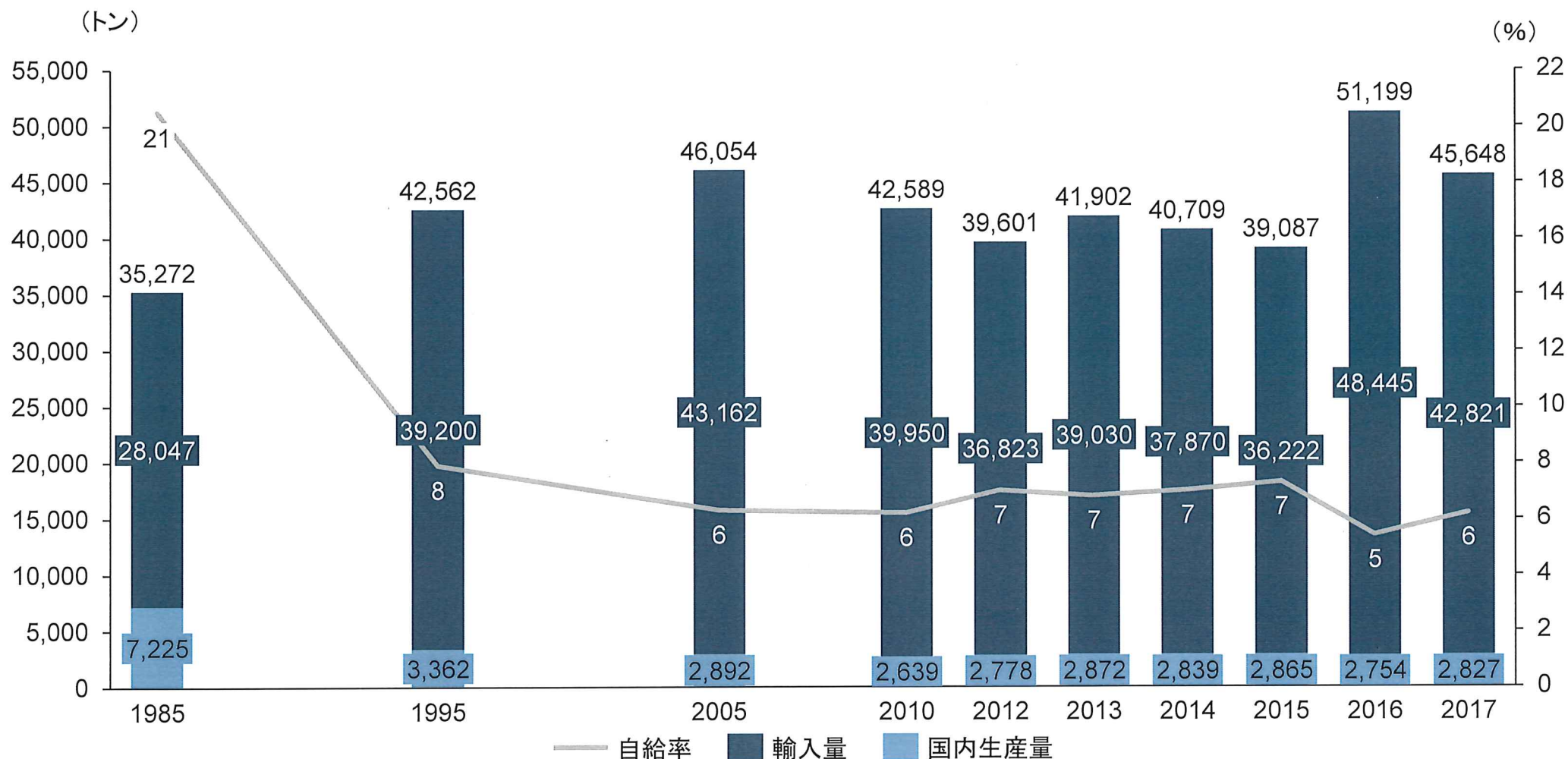
日常的に使用している蜂蜜種(2017年)



ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

国内で流通している蜂蜜のほとんどは、輸入品目であり、今後もその傾向は続く見込み。

蜂蜜の国内流通量推移

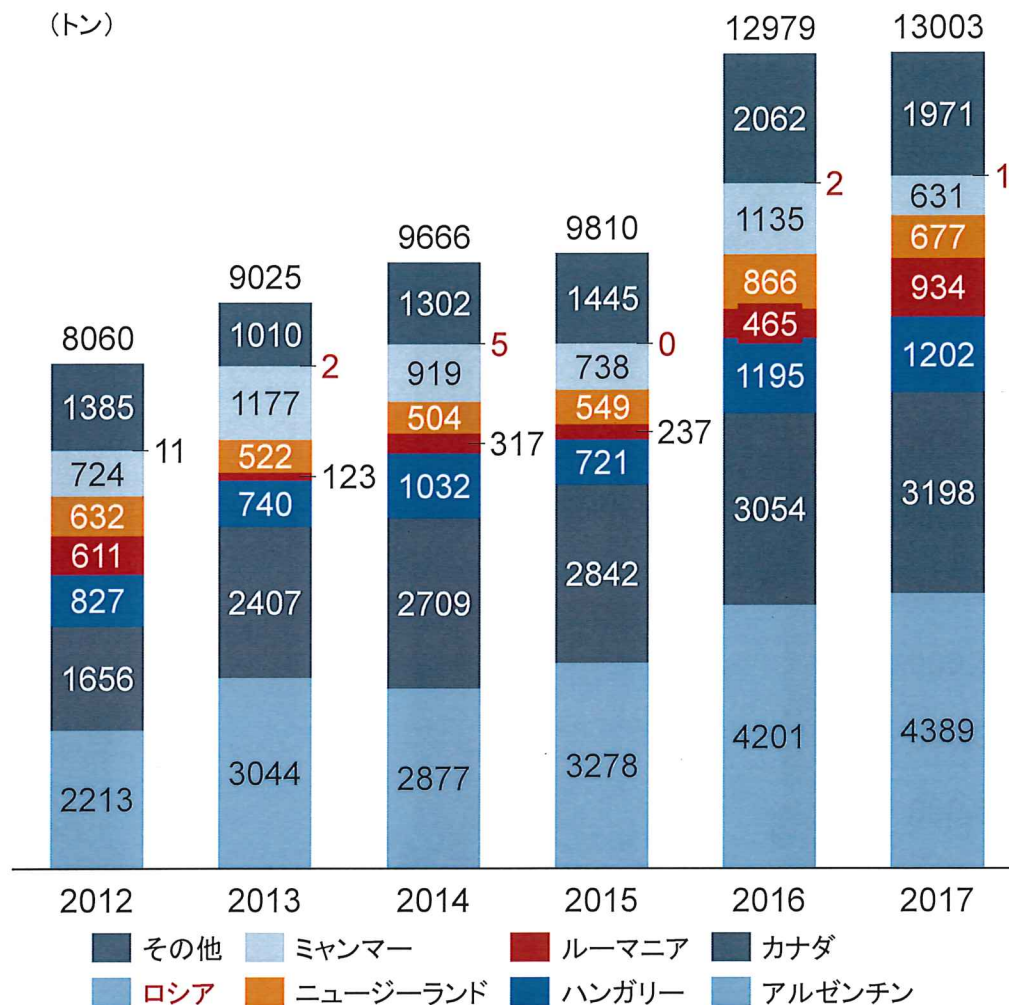
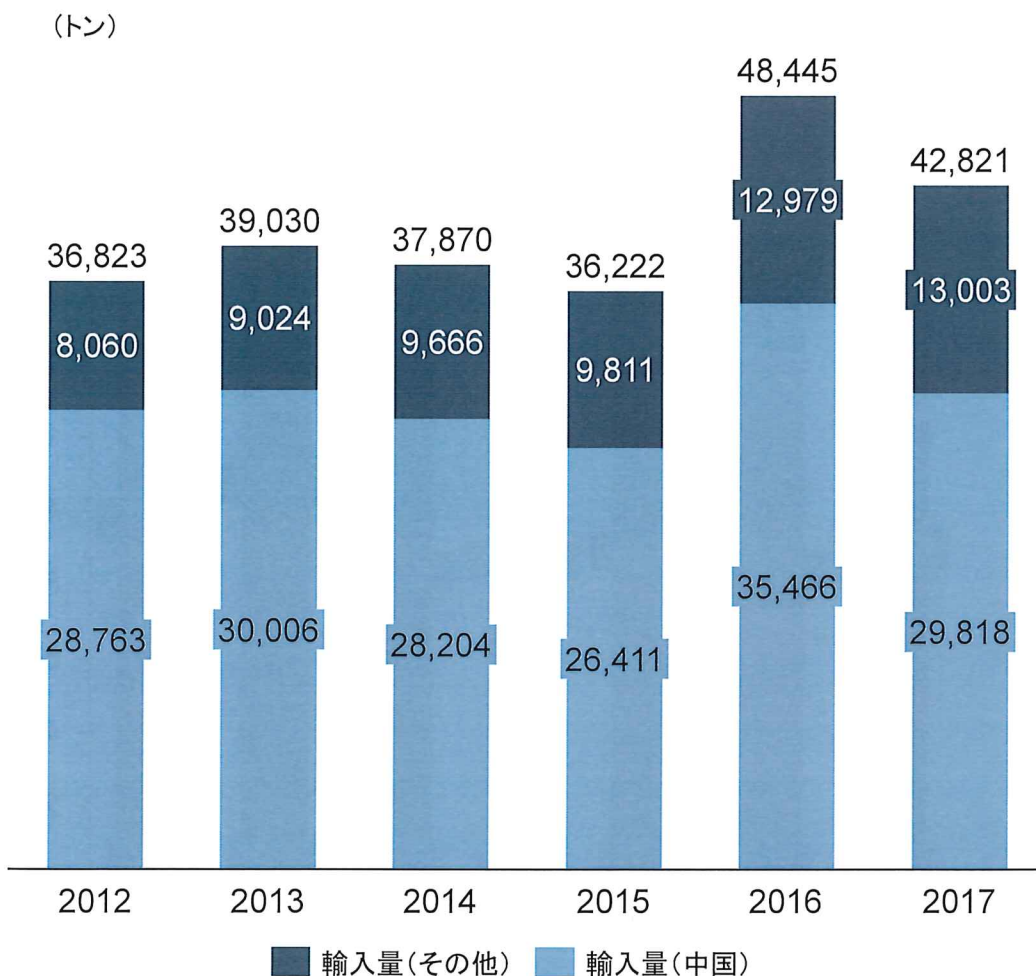


ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

その輸入内訳を見ると、中国産が大部分を占める。しかし、近年の成長率に寄与しているのは、アルゼンチン産、カナダ産といった中国産以外の商品である。

蜂蜜の国内流通量推移

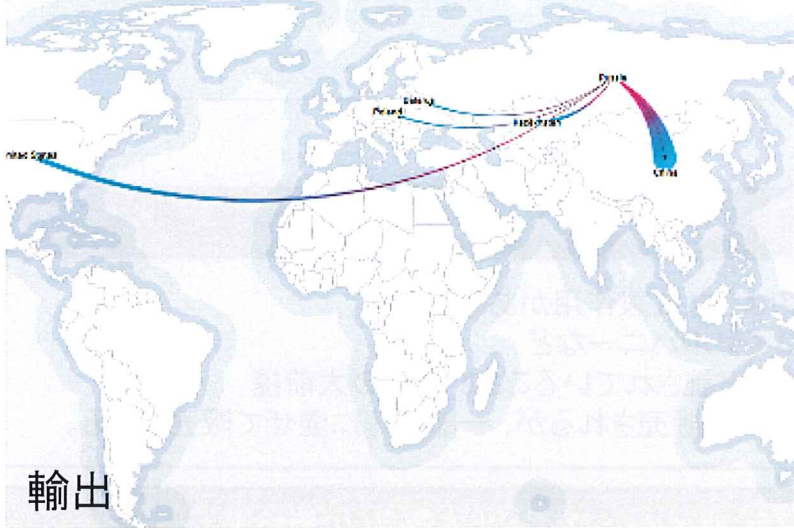
国別輸入量推移(中国を除く)



ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

参考)なお、ロシア産蜂蜜が中国を経由し日本に輸入されている。

ロシアの主要な蜂蜜輸出先国

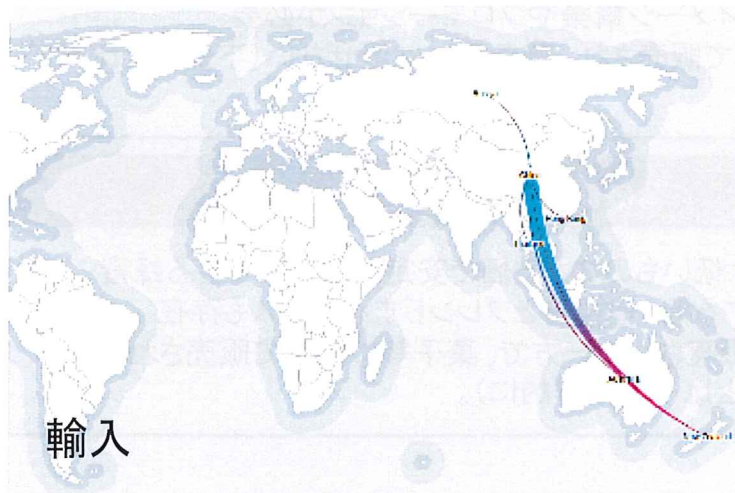


- 中国
- アメリカ
- カザフスタン
- ベルギー
- ポーランド 他

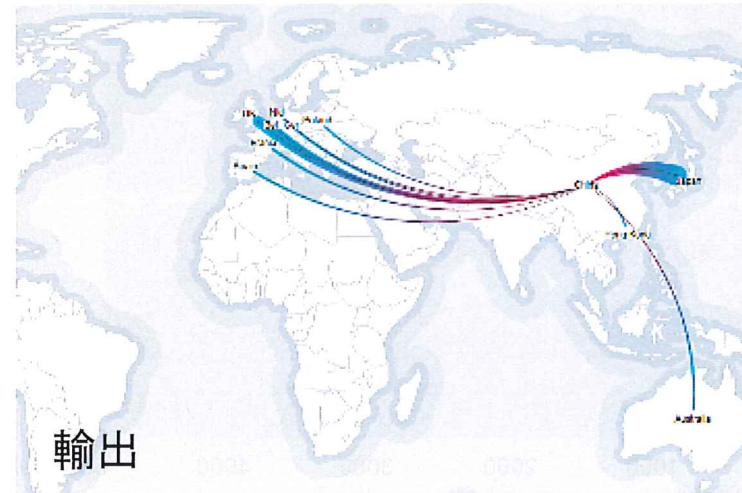
Pchelka(沿海州大手はちみつ生産者)ヒアリングより

- 主な輸出先は中国。年間600トン販売しているが、だいたい200トンが国内であり、400トンが中国である。
- 彼らはこちらのはちみつを輸入して、水飴を混ぜて再輸出している。はちみつとして売っているの、質が悪い。さらに言えば、あたかもロシアで製造された商品かのように、パッケージを偽装している企業もある。
- はちみつが結晶化するのは普通であり、むしろオーガニックであることの証明であるにもかかわらず、結晶してないものを要求してくる。結果80度まで熱したまじいのはちみつが求められる。
- 弊社の倉庫の品質基準は中国の基準をクリアしている。

中国の主要な蜂蜜輸入・輸出先国



- ニュージーランド
- オーストラリア
- ロシア
- タイ
- 香港 他

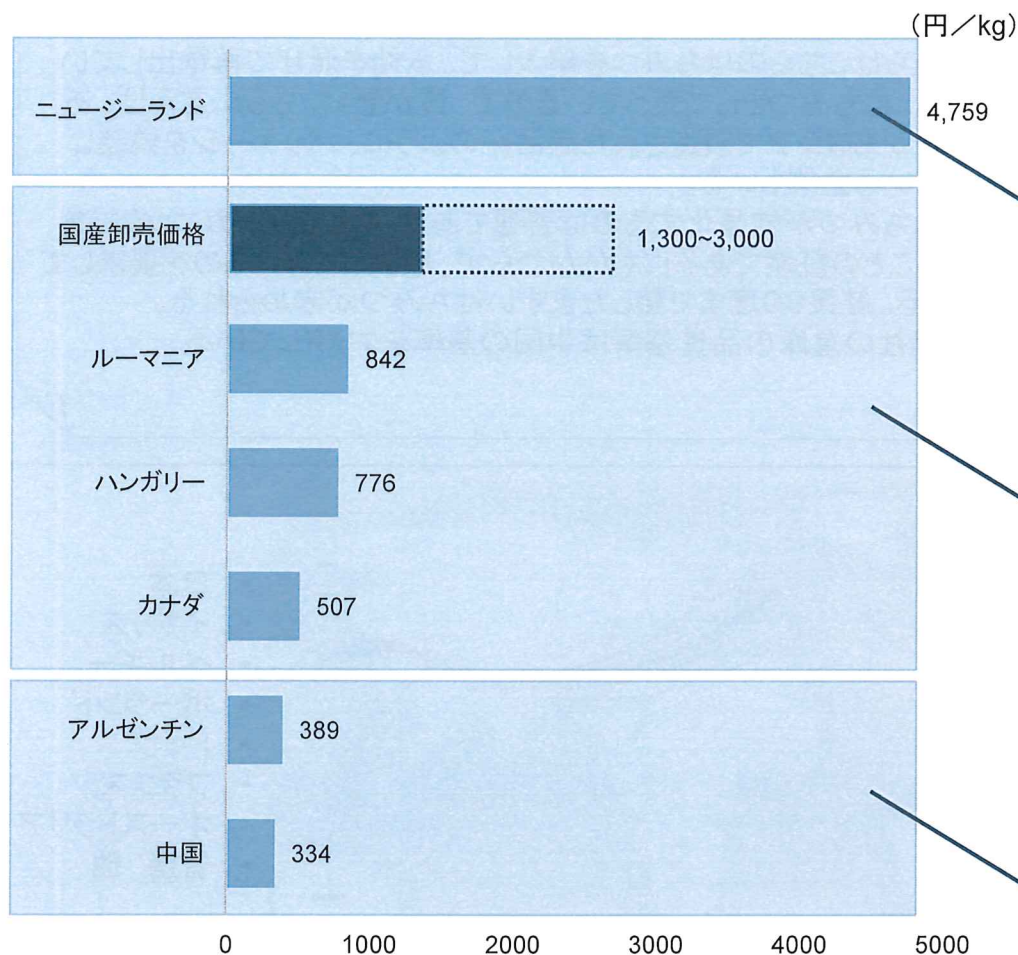


- 日本
- イギリス
- ベルギー
- ポーランド
- ドイツ
- フランス
- オーストラリア
- 香港 他

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

中国産以外の商品について、「①薬効のある健康商品」「②ブランドイメージで売り出す商品」「③中国産の代替商品」の3セグメントが存在。

蜂蜜卸売価格比較(外国産は課税後価格)



蜂蜜の3セグメント

①薬効のある健康商品(高価格帯)

- マヌカハニーのような抗菌作用がある蜂蜜
- プロポリスやロイヤルハニーなど
- 健康への効能が実証されていることが流行の大前提
- 基本的に蜂蜜として販売されるが、一部飴等に混ぜて販売される。

②ブランドイメージで売り出す商品(中価格帯)

- 国内産のほか、広大な自然等を想起させる地域の蜂蜜
- 国自体のブランドイメージ構築やプロモーションが必要
- 基本的に蜂蜜として販売され、菓子等には混ぜない(下記③と比べて相対的に)。

③廉価品(低価格帯)

- ブランドイメージは低いものの、安価で安定的に入手できる蜂蜜
- それ単体で販売する他、他国産とブレンドするケースも存在
- また、蜂蜜として販売される一方で、菓子等に混ぜて販売されるケースも存在(上記②と比べて相対的に)。

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

「①薬効のある健康商品」となるには、実際に健康によいという証明等が必要である。
 例えば、マヌカハニーにはニュージーランド政府公認規格が存在し、品質が担保されている

マヌカ蜂蜜に用いられる規格と概要

※UMF、MGO、MGSがニュージーランド政府公認規格

規格	概要
UMF (Unique Manuka Factor)	<ul style="list-style-type: none"> マヌカ蜂蜜の活性力をフェノール水溶液濃度に置き換えた数値として表したもの フェノール5%水溶液に相当する力をUMF5+と表現する 市場には5+、10+、16+、20+、25+などが流通している UMFはちみつ協会の会員メーカーのみが使用可能であり、唯一協会による市場監視・管理が行われる
MGO	<ul style="list-style-type: none"> マヌカハニーの活性力そのものである「食品メチルグリオキサール」の1kg中の含有量(mg)を表したもの 市場には30+、100+、250+、400+、550+などが流通している
MGS (Mokan Gold Standard)	<ul style="list-style-type: none"> UMF規格と同一の検査方法であるが、UMF規格の数値の曖昧さを排除したもの 比較的新しい規格である
TA (Total Activity)	<ul style="list-style-type: none"> トータルアクティビティ検査(TA)という検査方法を用いて測定される規格 マヌカ蜂蜜以外の蜂蜜にも使用される MGOに過酸化水素濃度が足されたもの
NPA (Non-Peroxide Activity)	<ul style="list-style-type: none"> UMF規格と統一の検査を行う UMFはちみつ協会以外のメーカーでも仕様が可能

規格が記載されたパッケージ例



UMF規格



MGS規格





TA規格



NPA規格

参考)高付加価値商品例【1/2】

企業名	マヌカヘルスニュージーランド
国	ニュージーランド
販売場所	EC、小売(輸入品取り扱いスーパー)
商品	<ul style="list-style-type: none"> ● マヌカハニーMGO30+ブレンド250g :2,808円 ● マヌカハニーMGO550+ 250g :11,772円 <p>※MGOはマヌカハニーに独自に含まれるメチルグリオキサールという成分名からきた規格で、抗菌活性(殺菌力)の強さを示す</p> 
蜜源	● マヌカ(ニュージーランド)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 高い抗菌作用を持つ ● 胃腸疾患の改善、整腸作用、喉の痛み改善、風邪の予防などに効果があるとされる

企業名	株式会社ハニーマザー
国	日本
販売場所	EC、小売(自社直売店舗)
商品	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯用マヌカハニー サシエットパック UMF10+ 10g×4ヶ :1,000円(左) ● UMF協会認定マヌカハニー10+ 250g (MGO 263~513相当) :4,000円(右) 
蜜源	● マヌカ(ニュージーランド)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 高い抗菌作用を持つ ● 胃腸疾患の改善、整腸作用、喉の痛み改善、風邪の予防などに効果があるとされる

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

参考)高付加価値商品例【2/2】

企業名	山田養蜂場
国	日本
販売場所	EC、小売(自社店舗)
商品	<ul style="list-style-type: none"> ● プロポリス300(左) (ソフトカプセル100球):6,849円 ● プロポリスリッチスプレー(右) 30ml:3,700円
	
産地	● ブラジル
特徴	● プロポリスは巣の隙間等を雨風や外敵の侵入から防ぐため植物の新芽、樹脂などから蜜蜂により生成され、ビタミン・ミネラルを多く含む

企業名	加藤美蜂園
国	日本
販売場所	EC
商品	<ul style="list-style-type: none"> ● ローヤルゼリー生200 200g(左) :15,430円 ● ローヤルゼリー120粒(右) :10,290円
	
蜜源	● 中国
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 女王蜂専用の食料で、タンパク質・炭水化物・脂質・必須アミノ酸・ビタミン・ミネラルを豊富に含む ● 特に美容成分パントテン酸が豊富

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

**「②ブランドイメージで売り出す商品」となるには、
日本人にわかりやすいストーリー・メッセージを打ち出す必要がある。**

ヒアリングメモ

<A社>

- ハンバリー、イタリア、アルゼンチンなどは、国名のバリューがあるので、それで売れる。
- 国の名前は大事である。最近、韓国産のアカシアを売ってたら、「韓国産など食べたくない」という消費者がいた。
- グアテマラ産コーヒー蜂蜜はイメージが湧きやすい。存在しないが、カナダの楓蜂蜜と言われたら買いたいと思うだろう。
- あとは、価格でも国でもない、それ以外の強み。例えば、ロシアの有名な作曲家(入野義朗?)の「生誕地の蜂蜜」と言えば売れる。イメージ商売なので、ロシアよりシベリアがいいだろう。

<B社>

- ロシアの蜂蜜と聞くと、まだ日本では知名度が低く、ベールに包まれているので、悪くはないと思っている。今の段階では「興味深い」という位置づけ。
- タイガの蜂蜜とか面白いと思う。やはり、蜜源が大事である。あとは、その背景、ストーリーが大事。当社では、全ての蜂蜜にストーリーをもたせてそれを動画等で紹介している。

<C社>

- ハチミツは雰囲気なので、絵になるといったブランドづくりが必要。観光が伴うと売れやすい
- 中国も20-30年前は残留孤児を助けて、というストーリーの中で、良いブランドだったが、それが、餃子事件で崩壊した
- 極東ロシアを売るなら、民族衣装を着た映像などイメージづくりから重要になる

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

参考)

なお日本人は、「トロっと」しており、「薄い色」で「さっぱり」とした味わいのはちみつを好む。

種類・色

いろいろなはちみつがあります



ソバ 百花 トチ レンゲ アカシア

トチの花



レンゲの花



アカシアの花



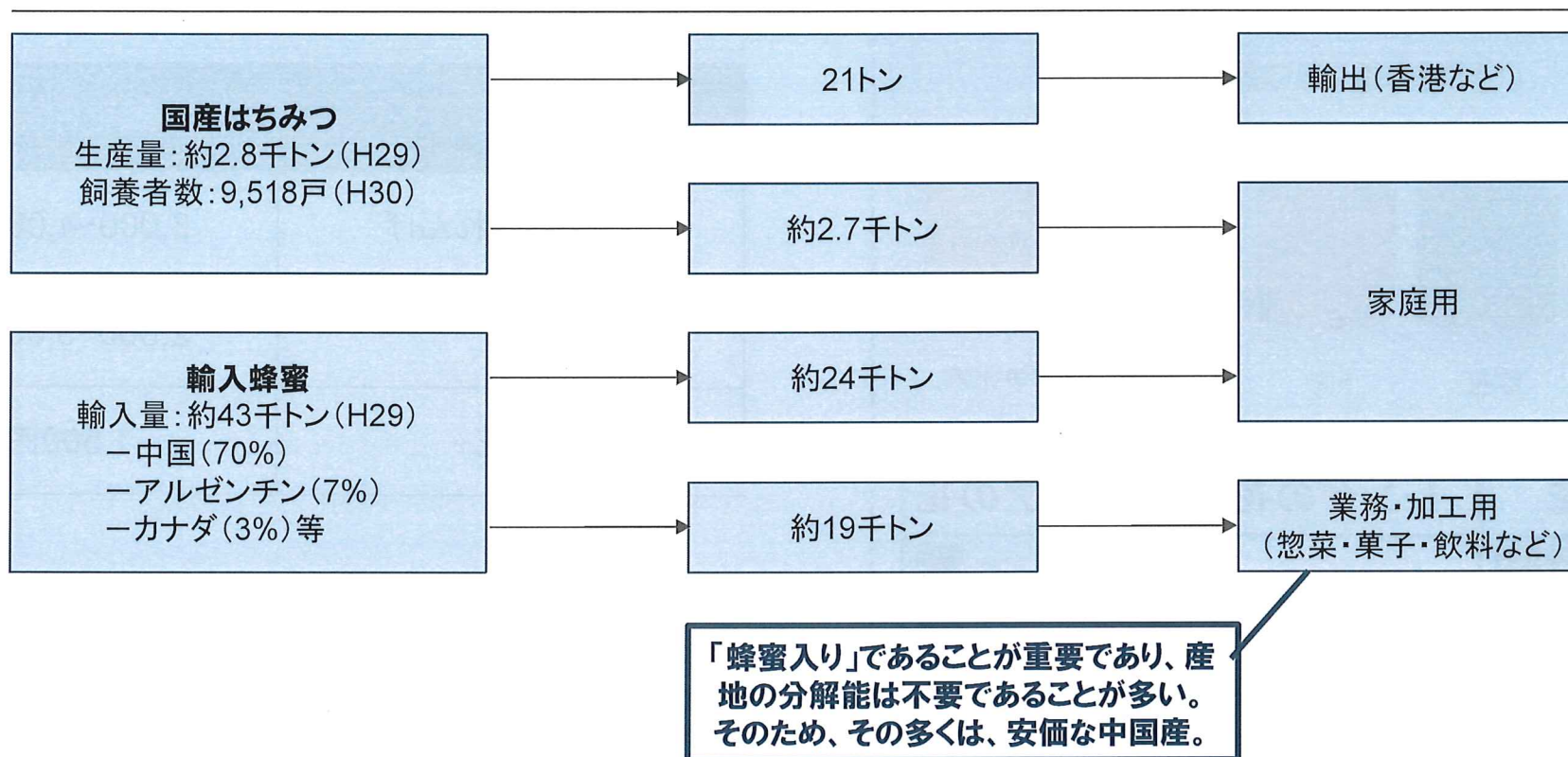
蜜源と蜂蜜の卸売価格(国産)

蜜源	蜂蜜卸売価格
アカシア・れんげ	3,000~4,000円/kg
トチ	2,000~3,000円/kg
百花	1,500円/kg

ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

「③廉価品」には、一定程度の品質基準と低価格が求められている。
用途としては、家庭用の他、業務・加工用が存在することが特徴。

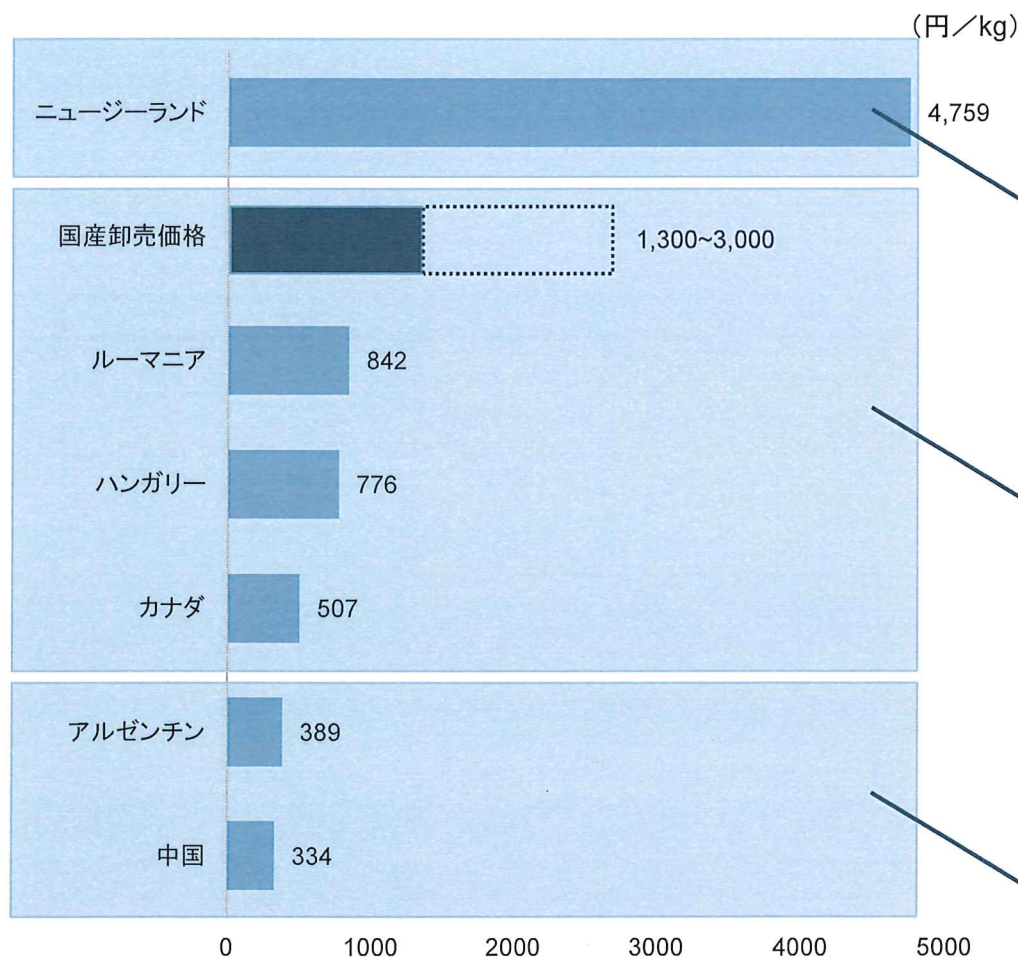
蜂蜜の国内流通量



ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)

以上を踏まえれば、ロシア産はちみつの方向性も3つ存在する。(次章で深掘り検証)

蜂蜜卸売価格比較(外国産は課税後価格)



蜂蜜の3セグメント

①薬効のある健康商品(高価格帯)

- マヌカハニーのような抗菌作用がある蜂蜜
- プロポリスやロイヤルハニーなど
- 健康への効能が実証されていることが流行の大前提
- 基本的に蜂蜜として販売されるが、一部飴等に混ぜて販売される。

②ブランドイメージで売り出す商品(中価格帯)

- 国内産のほか、広大な自然等を想起させる地域の蜂蜜
- 国自体のブランドイメージ構築やプロモーションが必要
- 基本的に蜂蜜として販売され、菓子等には混ぜない(下記③と比べて相対的に)。

③中国の代替商品(低価格帯)

- ブランドイメージは低いものの、安価で品質よく入手できる蜂蜜
- それ単体で販売する他、中国産と混ぜて活用するケースも存在
- また、蜂蜜として販売される一方で、菓子等に混ぜて販売されるケースも存在(上記②と比べて相対的に)。

目次

養蜂

- 背景と目的
- ロシア産はちみつの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

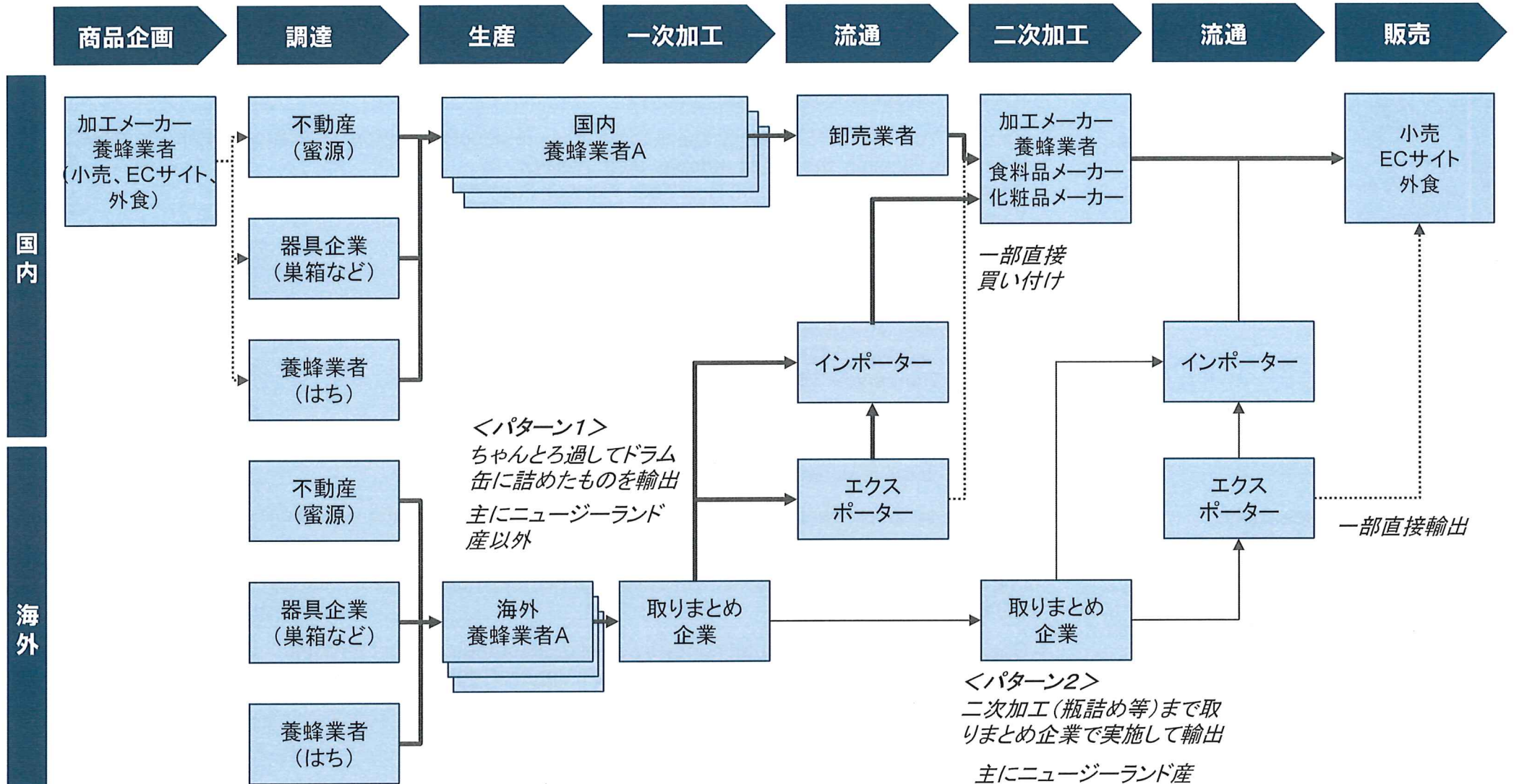
ウニ

- 背景と目的
- ロシア産ウニの販売方向性(需要動向を踏まえて)
- ロシア産ウニへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)
- ロシアの事業環境・対応状況
- 日露の事業モデル(案)

ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)

国内流通の主流なバリューチェーンは以下の通り。

輸入品については、その大部分をドラム缶等で輸入し、国内で瓶詰めしている。



ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)

ロシア産はちみつを流通させるにあたって、抑えるべきプレイヤーは販売、次いで二次加工メーカーである。彼らのロシアへの要求事項は以下の通り。

		Japanese Comments & Needs
Quality	Taste & Resource	- Russian & Japanese company have to clarify the honey's Strong point / Catchphrase / Story. "Why Japanese consumer buy Russian honey?"
	Quality management	- Yamada Yo-ho-jo DOES quality check three times (producing / before clearance / after clearance). How does Russian check and manage their quality? - Food Safety is most important. How does Russian keep it? HACCP? - Yamada Yo-ho-jo DOES NOT want to heat treatment at 80 degrees or more.
Cost	Wholesale price	- Kato-Biho-en : 3,000\$ / tonne - Kato-Biho-en : Argentina or Canada level(3,890\$~5,000\$)
Delivery	Lot	-Kato-Biho-en : 300~400 tonne/year (Business) -Yamada Yo-ho-jo : 1 tonne (Test marketing) -Meiji-ya : 2tonne/year (Business) And, 0.5tonne/transaction. -Trading Company : 20tonne / transaction
	Frecuency&lead time	-Which season could Russian company export to Japan ? -How long is the lead time?
	Traceablity	- We have to check the traceability(traceability = Who and When and Where are the honey produce ?, pack?, transport ?). Could Russian company create it?
	Logistic Quality	- Logistic temperature is important because high degrees hurts the taste and low degees may crystallized honey.
	Packing	- Does Russian company export honey by steel drum or their product package ? If it is the product package, they have to follow food labeling act in Japan. Could they do labeling?
Others	propolis & royal jelly.	- Yamada Yo-ho-jo want to import propolis and royal jelly.
	Communication	- Yamada Yo-ho-jo want to communicate in English.

ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)

生産～一次加工において必要な技術は以下の通り。生産規模に応じて蜜源や貯蔵施設を確保する必要がある。その他、大きな投資は存在しない。

	実施事項	必要な技術・ノウハウ・施設・設備等	実施時期
必要器材準備 (日本:転飼)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 巣箱や巣枠の調達・制作、巣礎張りの実施 ■ 日本では越冬のため蜂群を暖かい地域へと移動 ※一部の蜂は農産物交配のため貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 蜂群、巣箱、巣枠 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 冬
転飼を行いな がら 年数回 採蜜	<p>蜂蜜生産</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 蜜源のある地域へと蜂箱を分配 ■ 巣箱の温度や湿度を確認し、蜜蜂を健康な状態に保つ ■ 分蜂(新たな女王蜂の誕生とともに蜂群が分裂すること)が起こらないよう管理 <p>採蜜</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 蜜の溜まった蜂箱の回収 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 蜜源、蜜源に関する知識、所有権、提携先 ■ 移動手段(トラックなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 春～夏
分離・ろ過	<ul style="list-style-type: none"> ■ 蜜蓋を切り、遠心分離機にかけ蜂蜜を取り出し、その後フィルターを用いる過 ■ ろ過された蜂蜜は保存容器に収集・瓶詰め 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 遠心分離機、ろ過装置、保存容器 ■ 貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 春～夏
出荷	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運送・保管(温度管理度合いは様々) ■ 気温差により結晶化した蜂蜜は加工メーカーにより加熱され充填される 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き) ■ ろ過・精製・充填装置(加工メーカー) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 春～夏
次シーズンに向けた 蜜蜂の管理	<ul style="list-style-type: none"> ■ 夏季は避暑のため寒冷地へ移動させ、新しい女王蜂への交代のための手入れを実施 ■ 冬季は越冬のため温暖な地域へ移動 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 避暑地・越冬地 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 秋～冬

ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)

二次加工においては、原料溶解・仕込み以降、HACCPを取得している等といった品質管理が求められると同時に、トレーサビリティが求められる。

	実施事項	必要な技術・ノウハウ・施設・設備等	実施頻度
調達 (品質検査)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 養蜂業者からドラム缶に入れられた蜂蜜を調達し、保管する ■ 調達した蜂蜜の品質検査を行う(必要に応じ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き) ■ 検査設備(必要に応じ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5回未満/年
原料溶解・仕込み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保存容器を用いて調達された蜂蜜を加熱し加工しやすくする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 加熱装置 	
ろ過・糖度調整 濃縮・精製	<ul style="list-style-type: none"> ■ 加熱した蜂蜜をろ過し、必要に応じ糖度調整・濃縮・精製などの加工を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 濃縮・精製プラント ■ 品質管理基準(HACCP等) ■ <u>トレーサビリティ管理体制</u> 	
充填・包装 (品質検査)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 加工が終了した蜂蜜を容器に充填・包装する ■ 出荷前に充填・包装した蜂蜜の品質検査を行う(必要に応じ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動充填装置 ■ 包装、検査設備(充填後、必要に応じ) ■ 品質管理基準(HACCP等) ■ <u>トレーサビリティ管理体制</u> 	
出荷	<ul style="list-style-type: none"> ■ 瓶詰め、パッキングの終了した商品を出荷する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き) ■ 品質管理基準(HACCP等) ■ <u>トレーサビリティ管理体制</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通年

ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて)

よって、技術的要件をまとめると以下の通り。

工程	技術的要件
生産～ 一次加工	<ul style="list-style-type: none"> • 蜂蜜生産のための蜂群、巣箱、巣枠 • 蜂蜜を巣箱から分離・ろ過するための遠心分離機、ろ過装置 ⇒上記2つはミツバチ+養蜂器具一式(一箱10枚分)で160,000円程度 • 蜜源の知識、所有権、利用提携先 ⇒土地のオーナー毎に、無料も含めて値段はまちまち • 蜂箱の設置・回収のための移動手段(規模が大きい場合。クレーン付きトラック)(中古小型で100～300万円、大型で1000万円～2000万円) • 蜂蜜の保存容器(一斗缶で1,000円程度)、貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き)(家族経営サイズで100万円～200万円程度)
二次加工	<ul style="list-style-type: none"> • 調達した蜂蜜の貯蔵施設(必要に応じ温度管理機能付き) • 蜂蜜加工のための濃縮・精製プラント • ボトリング・ラベリングのための加熱装置、自動充填装置、包装設備 • 品質確認のための検査設備(調達時、充填後) • 品質管理基準(HACCP等) • トレーサビリティ管理体制 <p>⇒プラントは規模により数億～数十億円。自動重装置等の設備は100～200万円程度。</p>

ロシア産はちみつへの要求事項(事業者・技術動向を踏まえて) (参考)価格

ミツバチと養蜂器具一式
初めて蜜蜂を飼われる方が必要とする最小限の商品を特選いたしました。

●初めて蜜蜂を飼われる方が必要とする最小限の商品を特選いたしました。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

下約の受付は電話のみとさせていただきます
特価 **160,000**円(税別)
[1003]

1	ミツバチ3枚蜂(新規箱入)13号	1箱
2	蜂箱(密栓)8号	1個
3	10枚用景玉板	1枚
4	浮標器	1個
5	福子付面布	1枚
6	巣礎枠組立完成品(ホ式)	5枚
7	円型蜜こし器	1個
8	蜂ブラシ	1本
9	空巣採半製品(ホ式)	4枚
10	木製給餌機	1個
11	鋸刃	1本
12	ステンレス分注器	1台
13	ハイソール	1羽
14	ロンブ子袋	1双
15	DVD	1枚

(送料別途不可)

<http://www.kumagayayoho.co.jp/shop01.html#cargo>

蜂蜜ビールののり豆ソースのための空気の運転された4ヘッド液体の充填機



商品の詳細:

起源の場所: 上海、中国(本土)

ブランド名: YB

証明: CE

モデル番号: YB-JG4

お支払配送条件:

最小注文数量: 1セット/セット

価格: US \$9,800-10,300 / Set | 1 Set/ Sets sauce filling machine (Min. Order)

パッケージの詳細: 木箱

受領し時間: 支払の後の25日に出荷される

供給の能力: 100

[Send Message](#)

大画像: 蜂蜜ビールののり豆ソースのための空気の運転された4ヘッド液体の充填機

[Contact Now](#) [Chat Now](#)

<http://japanese.automatic-liquidfillingmachine.com/supplier-278002-honey-filling-machine>



ステンレス製 はちみつタンク

品番	品名	サイズ	価格
① 00YH-060-0001	はちみつタンク32ℓ	高さ 49cm × 直径 31.5cm	54,400円
② 00YH-060-0010	はちみつタンク50ℓ	高さ 51.5cm × 直径 45cm	79,000円
③ 00YH-060-0020	はちみつタンク90ℓ	高さ 64.9cm × 直径 48cm	98,000円
④ 00YH-060-0030	攪拌装置付はちみつタンク100ℓ	高さ 52cm × 直径 64cm	159,000円



新商品

① (Brix 58~90%)
防水性IP65対応
水分率も計れます

② (Brix 45~93%)
防水丸洗い可能

① 口径40φ

② 口径40φ

③ 口径40φ

④ 口径40φ

⑤ 口径50φ

■5升缶・1斗缶

ATAGO糖度計

品番	品名	価格
① 00YH-060-0092	はちみつ水分糖度計	20,000円
② 00YH-060-0093	デジタルはちみつ糖度計	29,000円

品番	品名	容量	内容	価格
① 00YH-060-0070	無地5升缶	9ℓ	6個	3,480円
② 00YH-060-0071	無地5升缶(縦型)	9ℓ	6個	3,660円
③ 00YH-060-0080	化粧5升缶(青)	9ℓ	6個	3,780円
④ 00YH-060-0075	無地1斗缶	18ℓ	6個	3,720円
⑤ 00YH-060-0081	化粧1斗缶	18ℓ	6個	4,200円

<https://www.akitayahonten.co.jp/pdf/shouho.pdf>